別紙３

令和5年度　指定管理者管理運営状況シート

施設名	旭川市市民活動交流センター	所在地	旭川市宮前1条3丁目3番30号
担当部局	市民生活部　地域活動推進課	電話番号	0166－25－6012

指定管理者名	特定非営利活動法人旭川NPOサポートセンター	指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで
選定方法	■ 公募　　□ 非公募	料金制度	□ 使用料　■ 利用料金　□ その他
業務内容	センター事業（市民活動に係る情報収集・提供・相談，学習機会の提供など）の実施，施設の管理運営等		

1　施設の概要

設置目的	市民が自主的に社会のために行う非営利の活動を支援するとともに，市民の交流及び協働を促進し，もって活力ある地域社会の形成及び市民主体のまちづくりの実現に寄与する。			
設置根拠	旭川市市民活動交流センター条例			
設置年月日	平成22年6月29日（開設日）		増改築	―
建設費（単位：千円）	（新築時）	426,665	（増改築時）	―
規模・構造等	・敷地面積：8,397.54㎡　・建築面積：1,194.20㎡　・延床面積：1,656.02㎡ ・構造：鉄筋コンクリート造一部煉瓦造2階建・鉄骨造平屋建 ・室名（会議・研修室1・2，事務作業室，作業・打合せ室，ホール，コピー・印刷室ほか） ・その他施設内容（情報・閲覧コーナー，交流・展示コーナー，キッズコーナー，噴水ほか） ・専用駐車場：38台（うち身障者用駐車場2台）			
利用対象者	市民活動団体，一般市民			

2　収支状況（前年度繰越金等は含めない単年度の収支）

（単位：千円）

収支 ＼ 年度		R2年度（決算）	R3年度（決算）	R4年度（決算）	R5年度（決算）	R6年度（予算）	備考
収入	指定管理料	34,417	34,638	32,281	32,985	34,464	
	利用料金	5,115	5,765	8,838	9,891	9,721	
	その他	4,394	3,249	545	58	52	指定管理業務における事業収入，預金利息等（R元～R4は新型コロナ補償金含む）
	合計(A)	43,926	43,652	41,664	42,934	44,237	
	使用料（市の収入）						
支出	人件費	22,178	24,604	24,280	24,862	25,083	
	維持管理費	9,116	11,081	9,860	9,222	10,363	消耗品費，光熱水費，修繕費等
	委託料	5,315	5,512	5,360	5,313	6,318	
	その他	2,592	2,299	2,164	2,442	2,473	指定管理業務における事業費，消費税等
	合計(B)	39,201	43,496	41,664	41,839	44,237	
差引（合計(A)－合計(B)）		**4,725**	**156**	**0**	**1,095**	**▲ 0**	
自主事業	収入	0	0	563	586	0	
	支出	6	0	812	795	0	
	差引	**▲ 6**	**0**	**▲ 249**	**▲ 209**	**0**	

3　利用状況

内訳 ＼ 年度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度（見込み）	備考
総利用件数（単位：人）		22,958	24,986	39,167	61,463	65,000	
	うち免除利用分	289	814	439	609	1,000	
	うち減額利用分	50	35	83	0	50	
各室利用率（単位:%）	作業・打合せ室	31%	32%	41%	41%	42%	
	事務作業室	25%	25%	35%	41%	42%	
	ホール	23%	27%	43%	48%	50%	
	会議・研修室1	29%	36%	42%	40%	42%	
	会議・研修室2	27%	31%	44%	41%	42%	

4　利用者ニーズの把握

アンケート調査	実施回数	実施期間	回答数
	0　回	年　月　日　～　年　月　日	0　件
	実施していない場合の理由	意見箱や窓口での応答,利用者懇談会等により利用者のニーズを把握して	
意見箱	設置数	実施期間	提出件数
	1　個所	令和5年4月1日　～　令和6年3月31日	1　件
その他の方法	方法及び内容	受付，利用者懇談会	
	実施日・回数等	受付は随時，利用者懇談会2回	

利用者からの主な意見・要望等	対応状況
ホール棟の屋根のハゼが外れている箇所があると思われる	業者に相談，見積をもらうこととした。
レンガ壁に生えている植物はレンガによくないので，撤去すべき	業者に相談する予定
年配者の利用もあるので，事務所棟2階にもトイレをつくってほしい	市に相談済み

5　サービス向上及び利用者増に向けた取組，業務改善，経費削減などの取組（自主事業は次項に記載）

取組内容	実績・成果
ZOOM会議用のマイク/スピーカーの購入	簡易に小中規模のZOOM会議ができるようになった。
プロジェクターの購入	明るく軽いものになって好評だった。
サイネージ用モニターの購入	案内が明瞭になって好評だった。今後もサービス向上のため，サイネージを利用した企画を考えたい。

6　自主事業（指定管理業務外の事業）

取組内容	実績・成果
ココデカフェの実施事業	CoCoDe利用者へのサービス向上と施設の魅力向上を目的とし，5/9～10/31までの火曜日から土曜日の計105日間実施。イベント等で飲食を企画している際は利用者優先とした。 評判はよかったが，知名度が課題であった。

7　事故及び修繕の状況

項目	区分	ありの場合の内容・対応等
利用者の事故	□ あり ■なし	
施設設備の故障・修繕	■あり □ なし	オストメイトのピストンバルブ交換，丁合機紙検ワイヤ部品の交換，ブラインドの修繕，自動扉のパッキン修繕，電気温水器の水漏れ修繕，AEDパッドの交換修繕，エレベータかご操作盤用プログラム基板交換他工事

8　指定管理者の自己評価（1年間を総括して，取り組んだ内容と結果，今後の課題・方針など）

前年度に引き続き稼働率が改善し，利用料金収入は順調だった。また前年度に効率的な受付業務を目的としたデジタル化も，細かい点を改善し，より効率的になった。今後も改善作業を継続したい。年度末に案内用のホワイトボードが壊れ，デジタルサイネージを購入した。業務の効率化に貢献すると同時に利用者への新たなサービスとして活用方法を検討したい。一方，経年劣化による各種修繕が増えてきた。利用者サービスへの影響が最小限になるよう留意したい。

9　実地調査の実施状況

調査の種類	定期調査　・（随時調査）・　その他	実施年月日	
主な調査項目 施設管理状況，修繕状況の調査及び管理者要望の確認		調査結果・特記事項 施設管理及び修繕等が適切に実施されていることを確認した。	
実施していない場合の理由			

10　施設所管課の評価

項目	評価	説明
法令等の遵守	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	関係法令等は遵守されている。
職員配置等	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	仕様書等に定められた業務に必要な人員配置がされ，業務は円滑に遂行されている。
指定管理業務の実施状況	■ 水準を上回っている　□ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	仕様書等に基づき，適切な維持管理を行うとともに，経験やノウハウを活かした事業運営を行っている。
自主事業の実施状況	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	施設の設置目的や利用者のニーズを活かした自主事業を行っている。
利用者対応及びニーズの把握・対応	■ 水準を上回っている　□ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	アンケートや意見箱の設置により，利用者の意見を徴収し，ニーズを把握するよう努めている。
サービス向上への取組（自主事業含む）	■ 水準を上回っている　□ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	丁寧な利用者対応により好評を得ているほか，利用者懇談会や窓口相談等を通じたニーズの把握を行っている。
個人情報の保護	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	個人情報が記載された申請書等の書類の保管を厳重に行うなど，個人情報の保護が適切に行われている。
情報公開への対応	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	組織供用文書を適切に保管し，情報公開条例に基づく公文書公開請求がされたときに対応出来る準備が整っている。
緊急時の対応	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	緊急時における連絡網をあらかじめ設定し，避難訓練を定期的に実施している。
経理事務の実施状況	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	指定管理者の定める経理規程に基づき，適正の処理されている。